

「いのちの授業」 赤ちゃん交流

R7年10月7日(火) 予備日
10/14(火)

①1組・2組 9:30~10:50 (授業は9:45~10:35)
②3組・4組 11:30~12:50 (授業は11:45~12:35)

城陽市立東城陽中学校 体育館

東城陽中学校の授業に参加の
赤ちゃんボランティアを募集します
(首がすわった頃 ~ 2才になるまで)

申込フォームQRコード
はこちらです。



東城陽中学校では「いのちの授業」として、「赤ちゃん交流」をおこなっています。本学習は、赤ちゃんに触れ合ったり、お母さんお父さんから子育ての喜びや楽しさを聞いたりすることで、「命の大切さ」や「親の愛情の深さ」などを学ぶのを目的としています。日頃、乳幼児とふれ合う機会が少ない中学生に、貴重な時間を提供していただませんか?(中学生は事前に赤ちゃんとの接し方を学んでから、触れ合い体験にのぞみます。)

赤ちゃんと一緒に中学生と交流してみませんか?

グループ毎に交流します

- 班長さんが司会進行をします。
- 自己紹介
- 質問や触れ合い
お話を聞かせてもらい、
赤ちゃんに触れ合う時間を持ちます。

赤ちゃんとのふれ合い

抱っこや遊び

※中学生は手指消毒や
爪を切って参加



中学生には、質問に答えられないこともあると
指導しています。無理のない範囲でお答えいた
だければ大丈夫です。

昨年度の様子から



見せていただいても良い資料があれば、ぜひお持ちください。

- 生まれた時の写真
- 母子手帳
- お腹の中でのエコー写真 など

生まれてからの写真やエコー写真、
胎動の様子を見せてもらっています。



親御さんとの交流

上のお子さんと一緒に参加可

「赤ちゃんが泣くのは当たり前!」
泣いたりぐずったりしても大丈夫
です。赤ちゃんのありのままの姿
を見るのも勉強になります。

【妊娠中のこと】

つわり／お腹が重い／
腰いたい／動くと嬉しいな

【生まれた時のこと】

涙が出た／名前に込めた願い

【育児のこと】

毎日が子ども中心／成長に感動

持ち物

- 必須・・・
赤ちゃんの身の回り品
- できれば・・・
バスタオル、お気に入りのおもちゃ

中学生の反応（一部掲載）

- ・自分も大切に育てられてきたんだと改めて感じることができた。
- ・赤ちゃんが好きになった。
- ・抱っこが大変だったけど、赤ちゃんはあったかくて可愛かった。
- ・自分は出産以外はしんどくないと思っていたため、驚いた。
- ・「今しかやらせてあげられないから、それを大切にしたい」というお母様方の言葉が本当にお子さんを大切に思っているのだと言うことを感じさせられました。
- ・赤ちゃんを育てるには、お母さん、お父さんだけでなく、沢山の人の助けを借りているのだと知った。
- ・大変なこともあるけど、幸せの方が大きいというお母さんの言葉に感動しました。

参加者の声（一部掲載）

- ・出産時や子育てのことを話す機会を持つことで、妊娠中や出産時の気持ちを思い出したり、改めて子どもが大事な存在だと思うことができた。
- ・普段は家族以外の人とふれ合う機会が少なかったので、良い刺激になりました。お兄さんお姉さんと直接ふれ合えることで、赤ちゃんにとってとても刺激になりました。
- ・中学生と接することで、自分の子の15年後をイメージすることができました。
- ・やさしく接してくれて、赤ちゃんを生んだり育てている話を聞いてくれて、とても嬉しかったです。
- ・日々赤ちゃんと2人だけの生活で、社会との接点がなくなっていた気がしましたが、中学生の笑顔を見ていると、子どもの可愛さを思い出したり、少し役に立てたような気がして嬉しくなりました。

ACCESS



【公共交通機関利用の場合】

- 近鉄大久保駅より
京都京阪バス 宮ノ谷行き58A「大谷」
下車 徒歩10分

【車の場合】

- ファミリーマート城陽深谷店より北進
バス停「大谷」信号を右折
- 24号線久津川駅交差点より東進

カーナビでは、経由地（ファミリーマート）
（大谷バス停）を設定してください。

赤ちゃんボランティア募集内容

【日時】R 7 年 10 月 7 日（火）

※予備日 10 月 14 日（火）時間は同じ

- ① 9:30~10:50（授業は 9:45~10:35）
- ② 11:30~12:50（授業は 11:45~12:35）

【対象】首がすわった頃~2才になるまで 各 20 組を予定

【お問い合わせ先】

城陽市立東城陽中学校（担当：川田）

☎0774-54-0407（平日 9 時~17 時）

✉ higasijoyou-jhs@kyoto-be.ne.jp

学校閉鎖期間
8/10~8/16
は除きます。

【申込みの流れ】 ①→②→③の順番

- ①(9/17 まで) 本紙の表面掲載「申込みフォーム QR コード」より直接申込み
- ②(申込みの月末) 受付メールを返信
(例: 7 月申込 → 学校から7月末にメール)
- ③(9/17 以降) 来ていただく方に詳細メールを送信（※左記メールを受信可能に設定ください。）